

フォルクスワーゲン新型ゴルフ8 GTIの次世代インフォテインメントシステムが セレンスの対話型AIを採用

Mars 10, 2022

~フォルクスワーゲンとセレンス、戦略的パートナーシップを拡大、
新たなレベルのスピードと精度により、ドライブエクスペリエンスを変革~



自動車業界向けにAI技術を提供する[Cerence Inc.](#)（以下セレンス）は、[フォルクスワーゲン](#)（以下VW）の新型ゴルフ8 GTIが新たに搭載する次世代インフォテインメントシステムにセレンスの対話型AIが採用されたことを発表しました。この高度なシステムによって、スピードと精度が向上され、ドライバーに自然で直感的なインタラクション機能を提供します。

シンプルなウェイクアップワードである「こんにちは、フォルクスワーゲン」という発話で起動するVWの新しいインタラクティブな音声インターフェースは、[Cerence Drive 2.0](#)を活用しています。Cerence Drive 2.0は、セレンスの組み込み、およびクラウドによる自然言語理解と音声合成の最高の技術が統合されたソフトウェアスタックで、高速でインテリジェントな最高レベルのAIアシスタントプラットフォームです。今後VWは、セレンスが提供する車内環境に不可欠な、マイク入力からのノイズを除去する一連の音声信号処理技術も採用する予定です。システムは使用コマンドと行動履歴からドライバーの好みを常時学習し、時間の経過とともにアシスタントとの直感的なインタラクションが可能となります。

フォルクスワーゲンブランド エレクトリック/エレクトロニクス研究部門長アクセル・ハインリッヒ (Dr. Axel Heinrich) 博士は、次のように述べています。「私たちの次世代インフォテインメントシステムは、イノベーションとユーザーエクスペリエンスを再定義する上で極めて重要です。私たちは、セレンスとの長期的なパートナーシップとコラボレーションを継続し、Cerence Drive 2.0プラットフォームを活用することで、高速かつ高精度な対話型AIインタラクションをドライバーに提供できることを嬉しく思います」

セレンスのCEOのステファン・オルトマン (Stefan Ortmanns) は、次のように述べています。「VWは、長年にわたってドライバーに主眼をおいた画期的なイノベーションを創出してきました。次世代のVWインフォテインメントシステムもその例外ではありません。運転中のドライバーの安全性と生産性を向上し、直感的な音声対話の新時代を切り開

「VWと提携することを誇りに思います」

米国で販売中のVWゴルフ8 GTIは、次世代インフォテインメントシステムを搭載した同社初のモデルです。このアップデートは、2022年初頭にOTAアップデートで他のモデルにも提供される予定です。

セレンスの詳細については、www.cerence.comをご覧ください。当社の最新情報については公式[LinkedIn](#)および[Twitter](#)からもご覧いただけます。

【セレンスについて】

セレンス(Cerence Inc.)は、自動車を含むコネクテッドモビリティの世界へ独自のソリューションを提供し、感動的なユーザー体験を創出するグローバル・リーダーです。世界をリードする自動車メーカーとモビリティOEMのイノベーションパートナーと提携し、自動車/二輪車さらにはエレベーターや消費者のデジタルライフにいたるまで、直感的でパワフルなインタラクションを実現し、コネクテッドワールドの発展に寄与します。20年にわたる知見と4億台以上もの自動車への採用実績を有する当社は、コネクテッドカー、自動運転、EV、スマートビルディングのロードマップに明確なビジョンを持っています。

詳細については、<http://www.cerence.com>をご覧ください。